



## 斜流ダクトファン 標準形 消音形

形名

JE-12SA<sub>2</sub>, JF-30SA<sub>2</sub>・50SA<sub>2</sub>・70SA<sub>2</sub>・70TA<sub>2</sub>・90SA<sub>2</sub>  
JF-90TA<sub>2</sub>・120SA<sub>2</sub>・120TA<sub>2</sub>・160SA<sub>2</sub>・160TA<sub>2</sub>・210SA<sub>2</sub>  
JF-210TA<sub>2</sub>・300TA<sub>2</sub>・400TA<sub>2</sub>・500TA<sub>2</sub> (標準形)

JFU-30SA<sub>2</sub>・50SA<sub>2</sub>・70SA<sub>2</sub>・70TA<sub>2</sub>・90SA<sub>2</sub>・90TA<sub>2</sub>  
JFU-120SA<sub>2</sub>・120TA<sub>2</sub>・160SA<sub>2</sub>・160TA<sub>2</sub>・210SA<sub>2</sub>  
JFU-210TA<sub>2</sub>・300TA<sub>2</sub>・400TA<sub>2</sub>・500TA<sub>2</sub> (消音形)

取扱説明書 (据付工事説明書付)

工事店様へ

■据付工事終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

据付工事を始める前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全に据付けてください。  
据付工事は販売店様、または専門の工事店様が実施してください。(安全や機能の確保ができません)  
■この製品は単相製品と3相製品があります。電源を確認して据付工事を行ってください。

(お客様へ)

ご使用の前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに添付別紙の「三菱業務用/産業用換気送風機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

この製品は日本国内で使用できるだけではなく、またアフターサービスもできません。  
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.

## 1 安全のために必ず守ること

(お客様へ)  
工事店様へ

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

(お客様へ)

| <b>警告</b> |  |
|-----------|--|
|           | 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの   |
|           | 製品を水につけたり、水をかけたりしない<br>ショートや感電の原因。                                       |
|           | どんな場合も改造はしない<br>分解修理は修理技術者以外は行わない<br>火災・感電・けいの原因。                        |
|           | 修理はお買上げの販売店または当社の「三菱業務用/産業用換気送風機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。                    |
|           | 電源が入ったままで運転が停止しているとき、または異常時(けい異いなど)・停電時は製品には絶対にふれない<br>突然運転し始めてけいが感電の原因。 |
|           | ぬれた手で操作をしない<br>感電やけいの原因。   |

| <b>注意</b> |   |
|-----------|---|
|           | 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくものの<br>製品に異常な振動が発生した場合は使用しない<br>製品・部品の落下によりけいの原因。 |
|           | 運転中は危険なため、製品の中に指や物を入れない<br>けいの原因。   |
|           | お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る<br>感電やけいの原因。  |

長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る  
絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因。

ぬれた手で操作をしない  
感電やけいの原因。

工事店様へ

| <b>警告</b> |   |
|-----------|---|
|           | 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの  |
|           | 爆発性の粉じんや可燃性ガスの発生する場所または発生するおそれのある場所には据付けない<br>爆発や火災の原因。   |
|           | 直接炎にあたるおそれのあるある場所には据付けない<br>火災の原因。  |
|           | 40°Cを超える空気を製品内に通さない<br>絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因。  |
|           | 湿度90%を超える空気を製品内に通さない<br>感電や火災の原因。   |
|           | 製品は扇風など油のあたる場所や浴室など湿気の多い場所(湿度90%)には据付けない<br>感電や火災の原因。   |
|           | 定格周波数・定格周波数以外では使用しない<br>火災・感電の原因。   |
|           | 垂直据付けは行わない<br>落下によるけいの原因。   |
|           | 燃焼器具の排気ダクトには据付けない<br>火災の原因。   |
|           | 煙突で排氣する燃焼器具を設置した部屋の排気に使用する場合は、排気ガスが室内に逆流しないよう、十分な大きさの給気口を設置する<br>一酸化炭素中毒を起こす原因。   |
|           | メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の適応物に製品および製品に接続された金属製ダクトが貫通する場合、製品および金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう接続する<br>漏電のときに発火の原因。 |

| <b>注意</b> |   |
|-----------|---|
|           | 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの<br>開梱・据付け・取付け・点検およびお手入れの際は手袋を着用する<br>端面などでけいの原因。   |
|           | 本体に荷重をかけない<br>落下・変形の原因。   |
|           | 漏電ブレーカーを設置する<br>漏電のときに感電の原因。  |
|           | 製品の据付工事は十分強度のあるあるところを選んで請け負う<br>落下によりけいの原因。   |
|           | 保守点検の際は必ず分電盤のブレーカーを切る<br>感電やけいの原因。  |
|           | 厨房の排気には使用しない<br>火災の原因。  |
|           | 電気工事は必ず有資格者である電気工事士が内線規程や電気設備技術基準に従って工事。<br>絶対に「手より接続」はしない。又、電線の結線部分はJIS C 8340の「電線管用金具ボックスおよびボックスカバー」内にて行う<br>接続不良や誤った電気工事は感電や火災の原因。 |
|           | アース工事は必ず有資格者である電気工事士が電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う<br>故障や漏電のときに感電の原因。   |

指示に従い必ず行う

## 2 据付け前のお願い

工事店様へ

規制

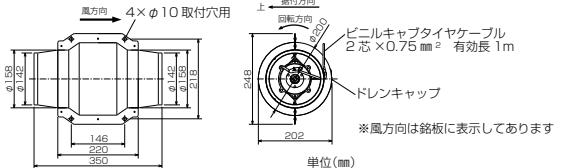
- 共同ダクトへ排気する場合は、建築基準法施行令によりダクトがφ150以下で有れば2mの鋼板立上がりダクト、または煙逆流防止ダンパーを据付け、φ150を超える場合は防火ダンパーを設置してください。
- 配管用システム部材については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁(特に消防署)にご相談ください。

お願い

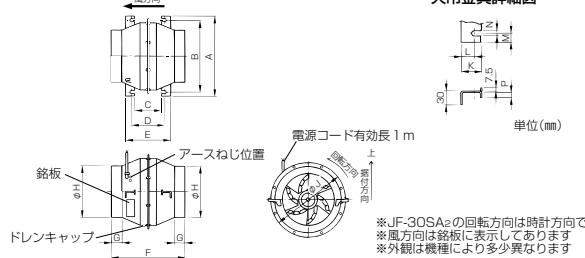
- 排気場所が悪いと故障の原因になります。次のような場所には据付けないでください。
  - ・40°Cを超える場所
  - ・10°C未満になる場所
  - ・屋外
  - ・結露するおそれのある場所
  - ・結氷するおそれのある場所
  - ・ほこりや油煙の多い場所
  - ・食性ガスの発生する場所や化学薬品を扱う場所
- 排気ダクト雨水の浸入を防ぐため屋外に向けた1/100以上の下りこう配をつけ、外壁から本体までのダクト長を1m以上確保し、先端にエバーグリーンバー(別売品)などを取付けることをおすすめします。
- 右のようなダクト工事はしないでください。(風量低下や異常発生の原因になります)

## 3 外形寸法図

■JE-12SA<sub>2</sub>



■JE-12SA<sub>2</sub>を除く標準形 (JFタイプ)



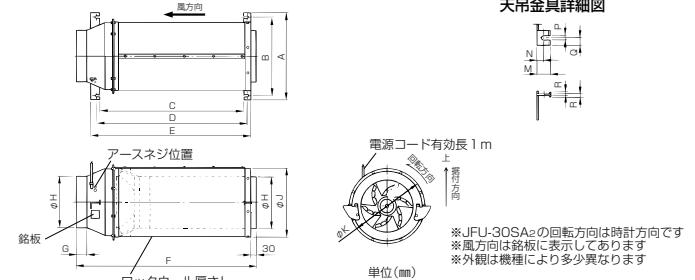
天吊金具詳細図

変化寸法表 (標準形)

| 形名                    | 電源コード | A   | B   | C   | D   | E   | F   | G   | H   | J   | K    | L    | M    | N    | P    |
|-----------------------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|
| JF-30SA <sub>2</sub>  | A     | 340 | 300 | 80  | 113 | 170 | 280 | 50  | 200 | 300 |      |      |      |      |      |
| JF-50SA <sub>2</sub>  | A     | 389 | 349 | 128 | 161 | 218 | 350 | 51  | 250 | 360 | 45   | 28.5 | 20   | 11   | 12   |
| JF-70SA <sub>2</sub>  | A     | 450 | 410 | 144 | 177 | 234 | 400 | 55  | 300 | 430 |      |      |      |      |      |
| JF-70TA <sub>2</sub>  | B     | 450 | 410 | 144 | 177 | 234 | 400 | 55  | 300 | 430 | 62.8 | 31.8 | 26.5 | 13   | 26.8 |
| JF-90SA <sub>2</sub>  | B     | 478 | 438 | 175 | 801 | 910 | 55  | 300 | 392 | 430 | 50   |      |      |      |      |
| JF-120SA <sub>2</sub> | A     | 583 | 530 | 218 | 280 | 343 | 500 | 62  | 400 | 555 |      |      |      |      |      |
| JF-120TA <sub>2</sub> | B     | 593 | 540 | 218 | 280 | 343 | 500 | 67  | 400 | 555 | 55   | 24   | 13   | 26.5 | 11.3 |
| JF-160SA <sub>2</sub> | C     | 630 | 320 | 627 | 660 | 706 | 790 | 50  | 200 | 274 | 300  | 30   | 34   | 17.5 | 11   |
| JF-210SA <sub>2</sub> | C     | 630 | 320 | 627 | 660 | 706 | 790 | 50  | 200 | 274 | 300  | 30   | 34   | 17.5 | 11   |
| JF-210TA <sub>2</sub> | B     | 630 | 320 | 627 | 660 | 706 | 790 | 50  | 200 | 274 | 300  | 30   | 34   | 17.5 | 11   |
| JF-300TA <sub>2</sub> | D     | 630 | 320 | 627 | 660 | 706 | 790 | 50  | 200 | 274 | 300  | 30   | 34   | 17.5 | 11   |
| JF-400TA <sub>2</sub> | D     | 630 | 320 | 627 | 660 | 706 | 790 | 50  | 200 | 274 | 300  | 30   | 34   | 17.5 | 11   |
| JF-500TA <sub>2</sub> | D     | 630 | 320 | 627 | 660 | 706 | 790 | 50  | 200 | 274 | 300  | 30   | 34   | 17.5 | 11   |

電源コード A: ビニルキャブタイヤケーブル2芯×0.75mm²  
B: 特殊耐熱ビニルキャブタイヤケーブル3芯×0.75mm²  
C: ビニルキャブタイヤケーブル2芯×1.25mm²  
D: 特殊耐熱ビニルキャブタイヤケーブル3芯×1.25mm²

■消音形 (JFUタイプ)



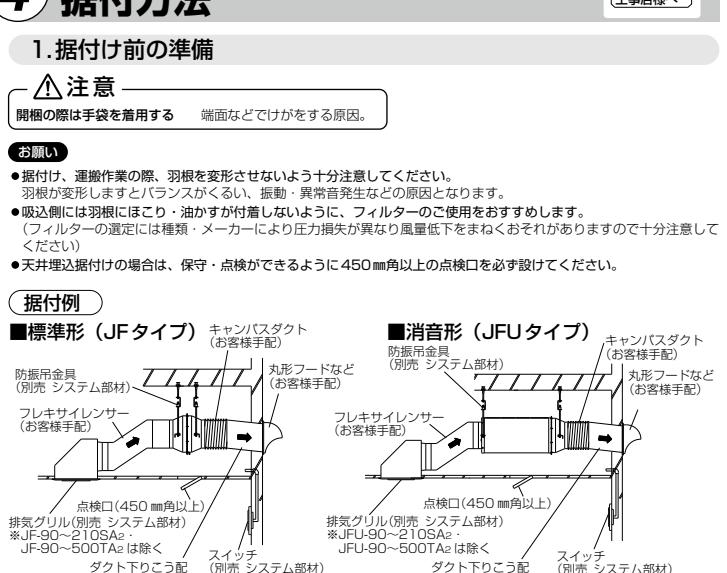
天吊金具詳細図

変化寸法表 (消音形)

| 形名                     | 電源コード | A   | B   | C   | D   | E   | F   | G  | H   | J   | K   | L  | M  | N    | P  | Q  | R   |
|------------------------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|----|----|------|----|----|-----|
| JFU-30SA <sub>2</sub>  | A     | 360 | 320 | 627 | 660 | 706 | 790 | 50 | 200 | 274 | 300 | 30 |    |      |    |    |     |
| JFU-50SA <sub>2</sub>  | A     | 417 | 377 | 689 | 722 | 768 | 860 | 51 | 250 | 331 | 360 | 40 |    |      |    |    |     |
| JFU-70SA <sub>2</sub>  | B     | 478 | 438 | 722 | 755 | 801 | 910 | 55 | 300 | 392 | 430 | 50 |    |      |    |    |     |
| JFU-90SA <sub>2</sub>  | B     | 593 | 540 | 748 | 810 | 866 | 977 | 48 | 323 | 477 | 515 | 75 |    |      |    |    |     |
| JFU-120SA <sub>2</sub> | A     | 630 | 320 | 627 | 660 | 706 | 790 | 50 | 200 | 274 | 300 | 30 | 34 | 17.5 | 11 | 20 | 7.5 |
| JFU-120TA <sub>2</sub> | B     | 630 | 320 | 627 | 660 | 706 | 790 | 50 | 200 | 274 | 300 | 30 | 34 | 17.5 | 11 | 20 | 7.5 |
| JFU-160SA <sub>2</sub> | C     | 630 | 320 | 627 | 660 | 706 | 790 | 50 | 200 | 274 | 300 | 30 | 34 | 17.5 | 11 | 20 | 7.5 |
| JFU-210SA <sub>2</sub> | B     | 630 | 320 | 627 | 660 | 706 | 790 | 50 | 200 | 274 | 300 | 30 | 34 | 17.5 | 11 | 20 | 7.5 |
| JFU-210TA <sub>2</sub> | B     | 630 | 320 | 627 | 660 | 706 | 790 | 50 | 200 | 274 | 300 | 30 | 34 | 17.5 | 11 | 20 | 7.5 |
| JFU-300TA <sub>2</sub> | D     | 630 | 320 | 627 | 660 | 706 | 790 | 50 | 200 | 274 | 300 | 30 | 34 | 17.5 | 11 | 20 | 7.5 |
| JFU-400TA <sub>2</sub> | D     | 630 | 320 | 627 | 660 | 706 | 790 | 50 | 200 | 274 | 300 | 30 | 34 | 17.5 | 11 | 20 | 7.5 |
| JFU-500TA <sub>2</sub> | D     | 630 | 320 | 627 | 660 | 706 | 790 | 50 | 200 | 274 | 300 | 30 | 34 | 17.5 | 11 | 20 | 7.5 |

電源コード A: ビニルキャブタイヤケーブル2芯×0.75mm²  
B: 特殊耐熱ビニルキャブタイヤケーブル3芯×0.75mm²  
C: ビニルキャブタイヤケーブル2芯×1.25mm²  
D: 特殊耐熱ビニルキャブタイヤケーブル3芯×1.25mm²

■据付け例



天吊金具手配

丸形フードなど (お客様手配)

キャンバスダクト (お客様手配)

丸形フードなど (お客様手配)

防振吊金具 (別売 システム部材)

丸形フードなど (お客様手配)

防振吊金具 (別売 システム部材)

丸形フードなど (お客様手配)

排気グリル (別売 システム部材)

丸形フードなど (お客様手配)

スイッチ (別売 システム部材)

丸形フードなど (お客様手配)

防振吊金具 (別売 システム部材)

丸形フードなど (お客様手配)

防振吊金具 (別売 システム部材)

丸形フードなど (お客様手配)

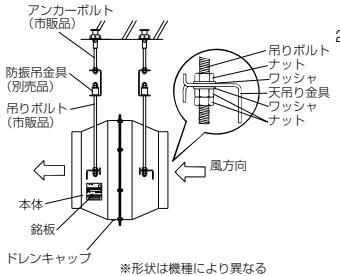
防振吊金具 (別売 システム部材)

丸形フードなど (お客様手配)

防振

## 4 据付方法 つづき

### 2. 本体の据付け



- 外形寸法図を参照し堅固な据付場所に市販のアンカーボルトを埋め込む。(据付例参照)
- 本体が水平になるように本体を吊りボルトに据付け、下表を参考して市販のワッシャ・ナットにて締め付ける。

| 形名                         | ボルト・ナット・ワッシャ |
|----------------------------|--------------|
| JE-12SA <sub>2</sub>       | M8           |
| JE-12SA <sub>2</sub> を除く機種 | M10          |

#### お願い

- 垂直据付はできません。
- 本体を据付ける場合、銘板に風方向が表示してありますので吸込側と吹出側を間違えないように据付けてください。
- 振動防止のため、防振吊金具(別売品)をご使用ください。
- ドレンキャップは取付けた状態でご使用ください。
- ゆるみ防止のため、ダブルナットで確実に締め付けてください。

### 3. 電気工事前の準備

#### △警告

定格電圧・定格周波数以外では使用しない  
火災・感電の原因。

アースを確実に取付ける  
故障や漏電のとき感電の原因。

#### お願い

- モータの過負荷保護のため、モータブレーカ又は電磁開閉器(電磁接触器+サーマルリレー)の過負荷保護装置を電気設備技術基準や内線規格に従って設置してください。過負荷保護装置は必ず機器1台ごとに取付けてください。
- 過負荷保護装置の選定は「**仕様**」の最大負荷電流の1.2倍を目安にしてください。
- ただし、製品本体に過負荷保護装置の定格表示があるものは、表示内容に従い過負荷保護装置を設置してください。
- スイッチの容量選定は起動電流×接続台数の容量としてください。また、電磁接触器を操作するスイッチ容量は電磁接触器の操作コイル電流以上としてください。
- 3相200V製品は、ダクト接続前に必ず回転方向を確認してください。電源接続を間違えますと逆回転します。(風量低下の原因になります)回転方向が逆の場合は3本の電源のうち2本を入れ替えてください。

### 4. 電気工事

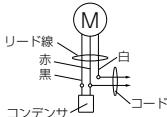
1. 本体から出ている電源コードと電源電線を接続する。

●製品には、単相100Vと3相200Vがありますので間違いないか確認して接続してください。

2. 電気工事士によるD種接地工事を行う。

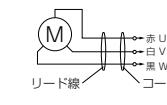
#### ■内部結線図

##### 単相100Vの場合



※JF-30SA<sub>2</sub>, JFU-30SA<sub>2</sub>はモータにコンデンサが内蔵されています。

##### 3相200Vの場合

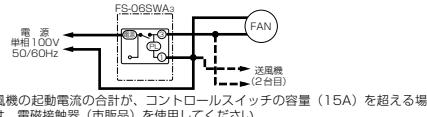


※JF-300~500TA<sub>2</sub>, JFU-300~500TA<sub>2</sub>はモータから直接コードがでています。

#### ■コントロールスイッチ(別売システム部材)との組合せ

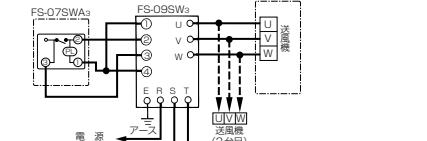
※図中太線および破線部分は電気工事の資格を有する方に施工してください。

##### 単相100Vの場合



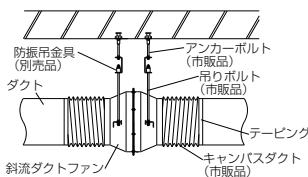
※送風機の起動電流の合計が、コントロールスイッチの容量(15A)を超える場合は、電磁接触器(市販品)を使用してください。

##### 3相200Vの場合



※送風機の最大負荷電流・起動電流の合計が、コントロールボックスの容量(定格: 10A、起動: 30A)を超える場合は、電磁接触器(市販品)を使用してください。

### 5. ダクト工事



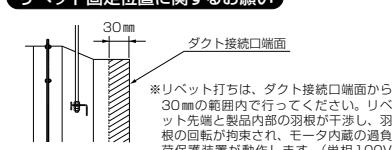
#### お願い

●吸込側または、吹出側にダクトを付けないで使用する場合は、指などかられないように保護ガード(お客様手配)を取り付けてください。

ダクトをダクト接続口にしっかり差し込みリベットなどで固定し、風漏れのないようテーピングする。

- ダクトは本体に力が加わらないよう天井から吊します。
- 振動およびぶつれ防止のため、キャンバスダクトを使用します。

#### リベット固定位置に関するお願い



※リベット打ちたまは、ダクト接続口端面から30mmの範囲内で行ってください。リベット先端と製品内部の羽根が干渉し、羽根の回転が拘束され、モータの過負荷保護装置が動作をします。(単相100V機種はモータ交換が必要です)

### 5 据付工事後の確認・試運転

[工事店様へ]

据付け、ダクト工事、電気工事終了時には、下記項目を確認後、必ず試運転を行ってください。

(機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません)

1. 製品は確実に据付けてありますか。
2. 電源コードに傷はありませんか。
3. 電源電圧は正しいですか。

■試運転時には次のような症状がないか確認し、あれば点検してください。

こんなとき 原因 点検

| 原因                    | 点検           |
|-----------------------|--------------|
| 電源を入れても羽根が回転しないもしくは遅い | 正しく結線されていない  |
| 風量が少ない                | 正しく据付けられていない |
| 異常な振動・騒音がある           | 正しく据付けられていない |

3相品の場合

- 電源線は3本とも確実に接続できているか。
- 風量が極端に減っている場合は羽根が逆回転しているおそれがあるため、3本の電源線のうち2本を入れ替える。

製品の定格にあった電源が印加されているか確認する。

ダクトに極端な曲げや、しおりがないか確認する。

天井金具、吊りボルト、端子カバーが確実に締め付けられているか確認する。

アルミテープの隙間から風漏れしていないか確認する。

製品の据付場所が十分強度であるか確認する。

製ダクトは製品に力が加わらないように吊られているか確認する。

## 6 お手入れのしかた

[お客様へ]

■製品を長期間安心してご使用いただくために定期点検(ねじのゆるみ、錆、腐食の発生のないこと)を半年に1度を目処に行ってください。

■モータの軸受けには、注油の必要はありません。ただし、異常音、風量減少などが生じた場合は、点検のうえ受け交換が必要です。(グリースの寿命は約3万時間です)  
軸受けの交換は専門の工事店に依頼してください。ただし、以下の製品については軸受けの交換ができません。(モータ交換となります)  
JE-12SA<sub>2</sub>, JF-30SA<sub>2</sub>, JFU-30SA<sub>2</sub>

■羽根は、試験によってバランスが保たれていますので、ていねいに扱い、変形させないでください。

#### ドレンキャップについて

……標準形のみ

#### △警告

湿度90%を超える空気を製品内に通さない  
感電や火災の原因。  
製品は外雨など雨の当たる場所や湿度の多い  
場所(湿度90%以上)には据付けない  
感電や火災の原因。

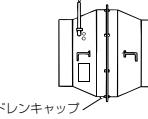
●本製品は耐湿形ではありませんので、耐湿用途・結露環境でのご使用はできません。萬一本体内部で結露が発生した場合は、専門の工事店へドレン抜き作業を依頼してください。ドレン排水後は、必ずドレンキャップを付けてください。

#### ■JE-12SA<sub>2</sub>



#### ドレンキャップについて

#### ■JE-12SA<sub>2</sub>を除く標準形



#### 過負荷保護装置について

モータに過負荷保護装置として、温度ヒューズまたは、自動復帰形サーマルプロテクターが内蔵されているものがあります。

拘束、過負荷、欠相運転、異電圧印加、あるいは周囲温度が基準以上に高い場合には上記過負荷保護装置が自動的に動作し回転が止まることがありますので、電源を切り原因を取り除いてください。再運転の場合は、以下を実施してください。

●温度ヒューズ内蔵機種……単相100V機種  
(処置)ヒューズが溶断し電通不能となり再運転できません。電源を切り、専門の工事店へモータ交換を依頼してください。

●自動復帰形サーマルプロテクター内蔵機種……3相200V機種  
(処置)電源を切り、モータが冷えてから再運転してください。

電源を切らず通電したまま放置しますとサーマルプロテクターが動作を繰り返し、接触不良や接点溶着につながるおそれがあります。この場合は、モータ交換が必要となります。電源を切り専門の工事店へモータ交換を依頼してください。

## 7 アフターサービス

[お客様へ]

三菱斜流ダクトファンのアフターサービスは、お買上げの販売店または当社の「三菱業務用/産業用換気送風機修理窓口・ご相談窓口のご案内」(別紙)にご相談ください。  
※別紙チラシが不明な方は下記窓口にてお問い合わせください。

#### ご相談窓口

平日9:00~12:00 13:00~17:00 (土・日・祝・弊社休日以外)  
三菱電機換気送風機技術相談センター……電話0120-726-471 (無料)  
電話番号などについては変更になりますので、あらかじめご了承願います。

#### 補修用性能部品の保有期間

当社は、この三菱斜流ダクトファン [標準形] [消音形] の補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 8 仕様

[お客様へ]

#### ■標準形

| 形名                    | 電源             | 公称出力(W) | 極数(P) | 接続ダクト寸法(Φmm) | 質量(kg) | 最大負荷電流(A) 50Hz 60Hz | 起動電流(A) 50Hz 60Hz |
|-----------------------|----------------|---------|-------|--------------|--------|---------------------|-------------------|
| JE-12SA <sub>2</sub>  | 単相 100V50/60Hz | 10      | 2     | Φ150 4       | 0.27   | 0.29                | 0.39 0.39         |
| JF-30SA <sub>2</sub>  | 単相 100V50/60Hz | 20      | 4     | Φ200 4.5     | 0.49   | 0.51                | 0.87 0.76         |
| JF-50SA <sub>2</sub>  | 単相 100V50/60Hz | 30      | 4     | Φ250 7.5     | 0.49   | 0.61                | 0.92 0.86         |
| JF-70SA <sub>2</sub>  | 単相 100V50/60Hz | 55      | 4     | Φ250 8.5     | 0.96   | 1                   | 2.7 2.5           |
| JF-70TA <sub>2</sub>  | 3相 200V50/60Hz | 60      | 4     | Φ250 8       | 0.52   | 0.47                | 1.78 1.7          |
| JF-90SA <sub>2</sub>  | 単相 100V50/60Hz | 95      | 4     | Φ300 14      | 1.24   | 1.59                | 3.1 2.8           |
| JF-90TA <sub>2</sub>  | 3相 200V50/60Hz | 70      | 4     | Φ300 14      | 0.4    | 0.49                | 1.4 1.3           |
| JF-120SA <sub>2</sub> | 単相 100V50/60Hz | 155     | 4     | Φ300 15      | 2.37   | 2.51                | 8.3 7.5           |
| JF-120TA <sub>2</sub> | 3相 200V50/60Hz | 140     | 4     | Φ300 15      | 0.6    | 0.77                | 2.7 2.4           |
| JF-160SA <sub>2</sub> | 単相 100V50/60Hz | 330     | 4     | Φ325 19      | 2.24   | 3.29                | 8.4 7.4           |
| JF-160TA <sub>2</sub> | 3相 200V50/60Hz | 260     | 4     | Φ325 19      | 0.96   | 1.17                | 5.3 5             |
| JF-210SA <sub>2</sub> | 単相 100V50/60Hz | 400     | 4     | Φ325 21      | 3.42   | 4.88                | 17.5 15.5         |
| JF-210TA <sub>2</sub> | 3相 200V50/60Hz | 400     | 4     | Φ325 21      | 2.17   | 1.83                | 11.5 10           |
| JF-300TA <sub>2</sub> | 3相 200V50/60Hz | 770     | 4     | Φ400 28.5    | 2.16   | 3                   | 14.5 13.5         |
| JF-400TA <sub>2</sub> | 3相 200V50/60Hz | 1100    | 4     | Φ500 54      | 3.11   | 4.65                | 24.4 21.8         |
| JF-500TA <sub>2</sub> | 3相 200V50/60Hz | 1100    | 4     | Φ500 55.5    | 3.9    | 5.56                | 36 32.8           |

#### ■消音形

| 形名                     | 電源             | 公称出力(W) | 極数(P) | 接続ダクト寸法(Φmm) | 質量(kg) | 最大負荷電流(A) 50Hz 60Hz | 起動電流(A) 50Hz 60Hz |
|------------------------|----------------|---------|-------|--------------|--------|---------------------|-------------------|
| JFU-30SA <sub>2</sub>  | 単相 100V50/60Hz | 20      | 4     | Φ200 11      | 0.49   | 0.51                | 0.87 0.76         |
| JFU-70SA <sub>2</sub>  | 単相 100V50/60Hz | 60      | 4     | Φ250 17.5    | 1      | 1                   | 2.7 2.5           |
| JFU-70TA <sub>2</sub>  | 3相 200V50/60Hz | 60      | 4     | Φ250 17.5    | 0.5    | 0.45                | 1.7 1.6           |
| JFU-90SA <sub>2</sub>  | 単相 100V50/60Hz | 80      | 4     | Φ300 24      | 1.24   | 1.62                | 3.1 2.8           |
| JFU-90TA <sub>2</sub>  | 3相 200V50/60Hz | 75      | 4     | Φ300 24      | 0.42   | 0.5                 | 1.4 1.3           |
| JFU-120SA <sub>2</sub> | 単相 100V50/60Hz | 150     | 4     | Φ300 26.5    | 2      | 2.33                | 7 6.4             |
| JFU-120TA <sub>2</sub> | 3相 200V50/60Hz | 145     | 4     | Φ300 26.5    | 0.6    | 0.8                 | 2.67 2.4          |
| JFU-160SA <sub>2</sub> | 単相 100V50/60Hz | 230     | 4     | Φ325 26.5    | 2.32   | 3.37                | 8.4 7.4           |
| JFU-160TA <sub>2</sub> | 3相 200V50/60Hz | 280     | 4     | Φ325 36.5    | 0.96   | 1.14                | 5.3 5             |
| JFU-210SA <sub>2</sub> | 単相 100V50/60Hz | 400     | 4     | Φ325 39      | 3.44   | 4.85                | 17.5 15.5         |
| JFU-210TA <sub>2</sub> | 3相 200V50/60Hz | 400     | 4     | Φ325 39      | 1.78   | 1.8                 | 11.5 10           |
| JFU-300TA <sub>2</sub> | 3相 200V50/60Hz | 690     | 4     | Φ400 46      | 2.23   | 3.13                | 14.5 13.5         |
| JFU-400TA <sub>2</sub> | 3相 200V50/60Hz | 1100    | 4     | Φ500 78      | 3.15   | 4.73                | 24.4 21.8         |
| JFU-500TA <sub>2</sub> | 3相 200V50/60Hz | 1100    | 4     | Φ500 79      | 3.91   | 5.65                | 36 32.8           |

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この明細書は、  
FSC認証  
を取得している  
です。